

# 「Web Caster 630M」フレッツ・コミュニケーション設定方法

Web Caster 630MのPPPoE マルチセッション接続機能を使ってインターネットとフレッツ・コミュニケーションを同時に利用する場合の設定方法について説明します。

【ご利用までの流れ】

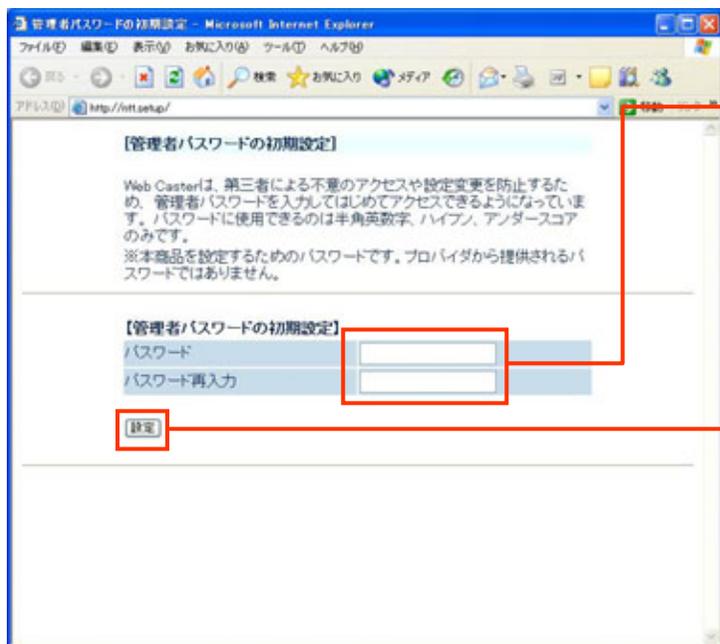
パソコンにフレッツ・コミュニケーションツールをインストールする。  
インストール手順については、フレッツ・コミュニケーション「お申込内容のご案内」に同封されている「かんたん！セットアップツールの手引き」または、「とってもカンタン インストールガイド」をご覧ください。

Web Caster 630Mの設定をする。(以下に設定方法を説明します。)

フレッツ・コミュニケーションがご利用いただけます。

< (1) 設定画面を起動する >

Webブラウザを起動してください。Webブラウザのアドレス欄に、「http://web.setup/」を入力し、「Enter」キーを押してください。ネットワークパスワードの入力ダイアログボックスが表示されます。

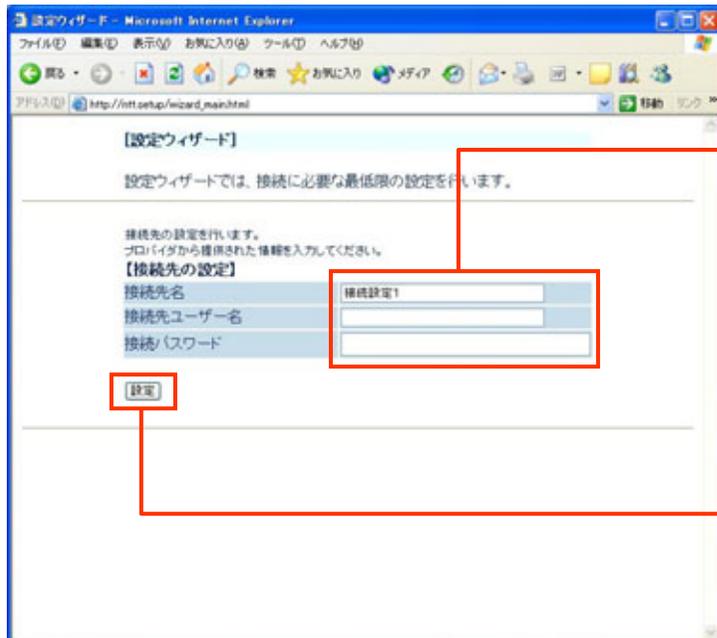


「パスワード」を入力してください。  
(初期状態では、パスワードは設定されていませんので、任意で入力してください。また、設定したパスワードは、必ず控えておいてください。)

「設定」をクリックします。

設定画面(2)では、お客様がご利用のISP(インターネットサービスプロバイダ)の設定をします。  
ISPからのご案内(ISPの設定情報等が記載されているもの)をご用意ください。

## &lt; (2)-1 接続先1(ISP)の設定を行う &gt;



「接続先名」は「接続設定1」と表示されますが変更できます。プロバイダ名などに変更すると識別しやすくなります。(最大半角64文字、全角32文字入力可能)

「接続ユーザー名」と「接続パスワード」にISPより案内された情報を入力します。

「設定」をクリックします。

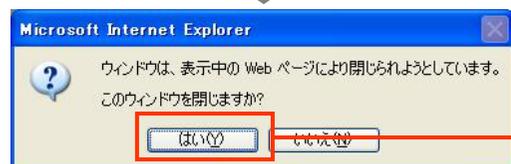
## &lt; (2)-2 設定内容を保存する &gt;



設定内容を保存後、再起動するのでそのまましばらく待ちます。



「OK」をクリックします。



「はい」をクリックします。

## 再度、Web Caster 630M設定画面を立ち上げます

設定画面の立ち上げ方は、Web Caster 630M取扱説明書3-1「本商品の設定をする」をご参照ください。

### < (3) 設定画面を起動する >

「ユーザー名」「パスワード」に以下の情報を入力してください。

ユーザー名: user  
パスワード: 設定画面(1)で設定した  
パスワード

「OK」をクリックします。

設定画面(4)では、フレッツ・コミュニケーションの設定をします。

NTT西日本より送付の「フレッツ・コミュニケーションのお申込内容のご案内」をご用意ください。

### < (4)-1 接続先2(フレッツ・コミュニケーション)を設定する >

基本設定の▼をクリックして「接続先設定」を選択します。

## &lt; (4)-2 接続先2(フレッツ・コミュニケーション)を設定する &gt;



「編集する接続先」の▼をクリックして「接続先2」を選択します。

## &lt; (4)-3 接続先2(フレッツ・コミュニケーション)を設定する &gt;



「接続先名」は「接続設定2」と表示されますが変更できます。「フレッツ・コミュニケーション」などに変更すると識別しやすくなります。

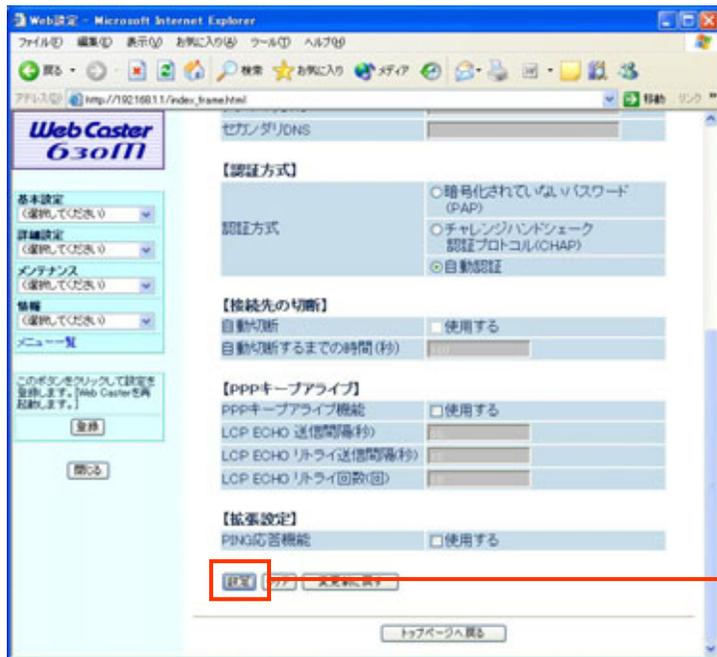
「接続ユーザー名」「接続パスワード」にNTT西日本より送付の「フレッツ・コミュニケーションお申込み内容のご案内」を参照して入力します。

接続先ユーザー名: “認証ID(9桁)” +  
@fleets-c.jp  
接続パスワード: “認証パスワード”

(例) 27a0abcde@fleets-c.jp

▼を何回か押して、スクロール(ページの隠れている部分を表示)してください。

## &lt; (4) -4 設定内容を保存する &gt;



「設定」をクリックします。

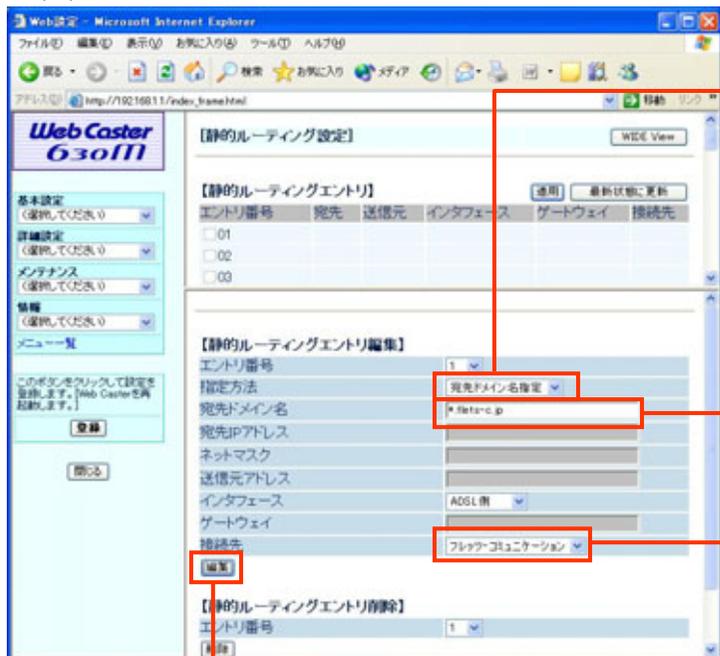
設定画面(4)までで、ISPとフレッツ・コミュニケーションそれぞれの設定は完了していますが、インターネットとフレッツ・コミュニケーションを同時にご利用するためには、設定画面(5)以降の設定が必要です。

## &lt; (5) -1 ルーティング条件を設定する &gt;



「詳細設定」の▼をクリックして「静的ルーティング設定」を選択します。

## &lt; (5)-2 ルーティング条件を設定する &gt;



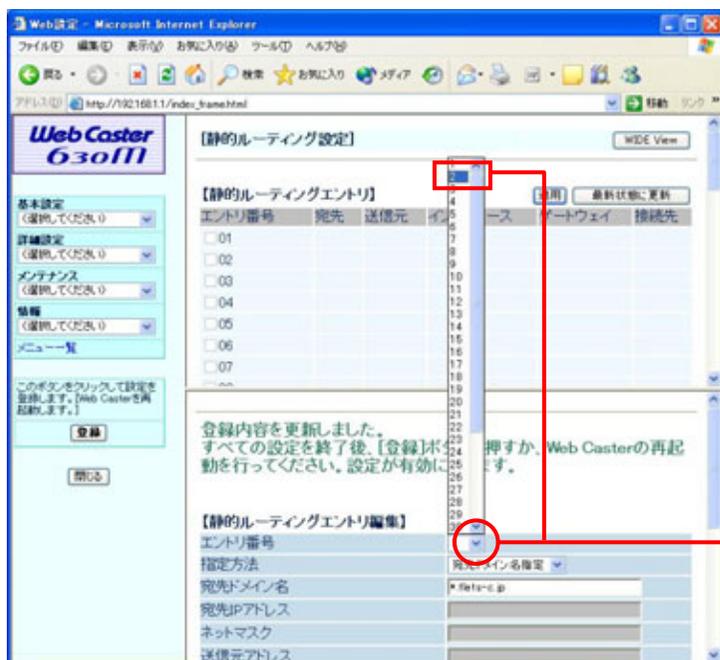
「指定方法」で「宛先ドメイン名指定」を選択します。

「宛先ドメイン名」に「\*.flets-c.jp」を入力します。

「接続先」の▼をクリックして接続設定2へ登録した接続先名(今回の場合は、「フレックコミュニケーション」)を選択します。

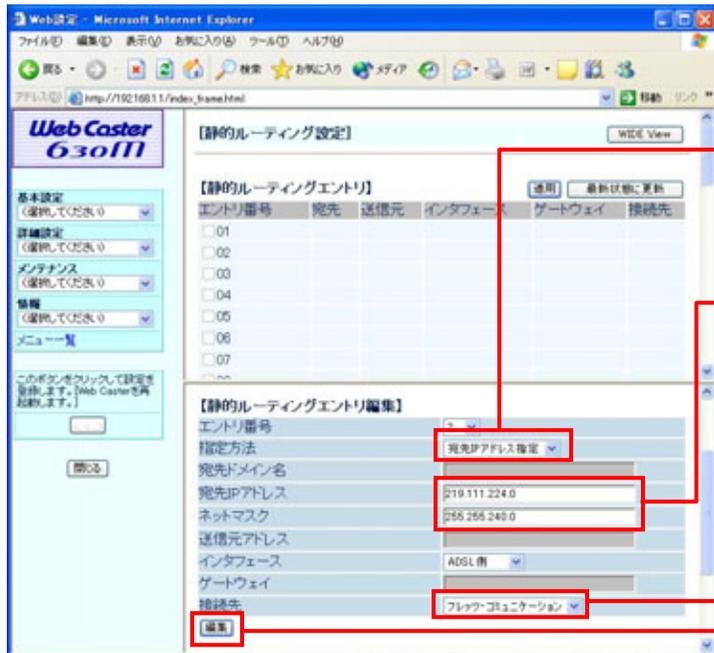
「編集」をクリックします。

## &lt; (5)-3 ルーティング条件を設定する &gt;



「エントリ番号」の▼をクリックして「2」を選択します。

## &lt; (5)-4 ルーティング条件を設定する &gt;



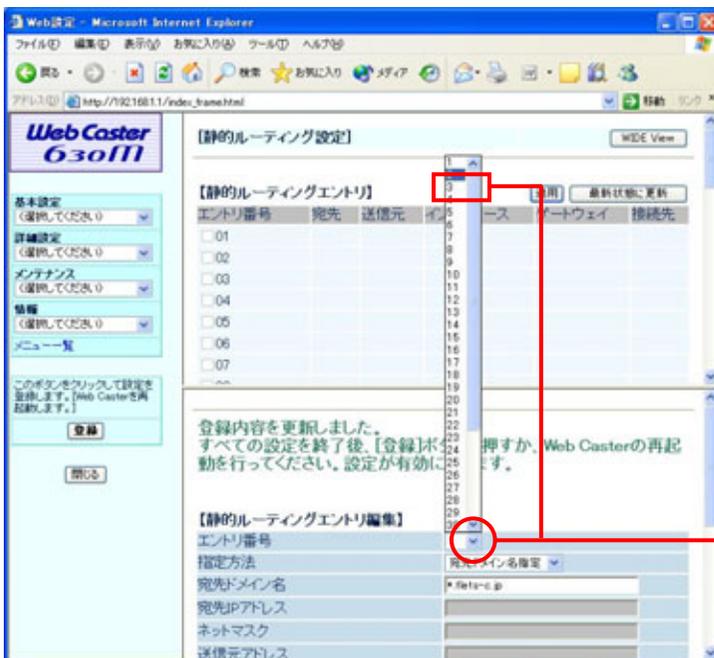
「指定方法」の▼をクリックして「宛先IPアドレス指定」を選択します。

「宛先IPアドレス」に「219.111.224.0」を入力し、「ネットマスク」に「255.255.255.0」を入力します。

「接続先」の▼をクリックして接続設定2へ登録した接続先名(今回の場合は、「フレッツ・コミュニケーション」)を選択します。

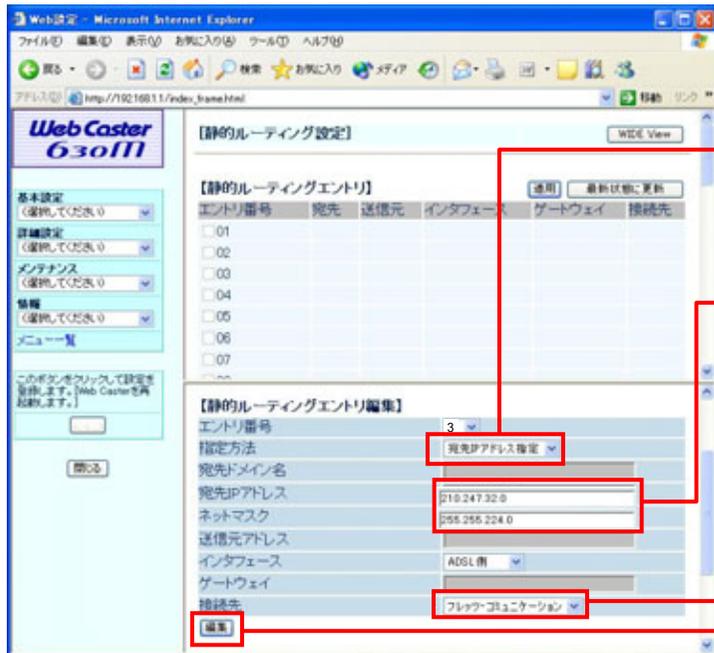
「編集」をクリックします。

## &lt; (5)-5 ルーティング条件を設定する &gt;



「エントリ番号」の▼をクリックして「3」を選択します。

## &lt; (5)-6 ルーティング条件を設定する &gt;



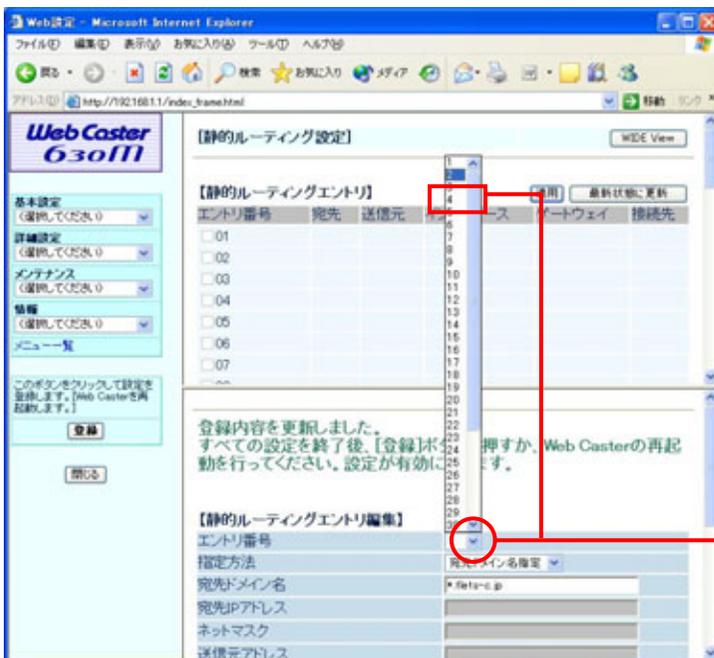
「指定方法」の▼をクリックして「宛先IPアドレス指定」を選択します。

「宛先IPアドレス」に「210.247.32.0」を入力し、「ネットマスク」に「255.255.224.0」を入力します。

「接続先」の▼をクリックして接続設定2へ登録した接続先名(今回の場合は、「フレッツ・コミュニケーション」)を選択します。

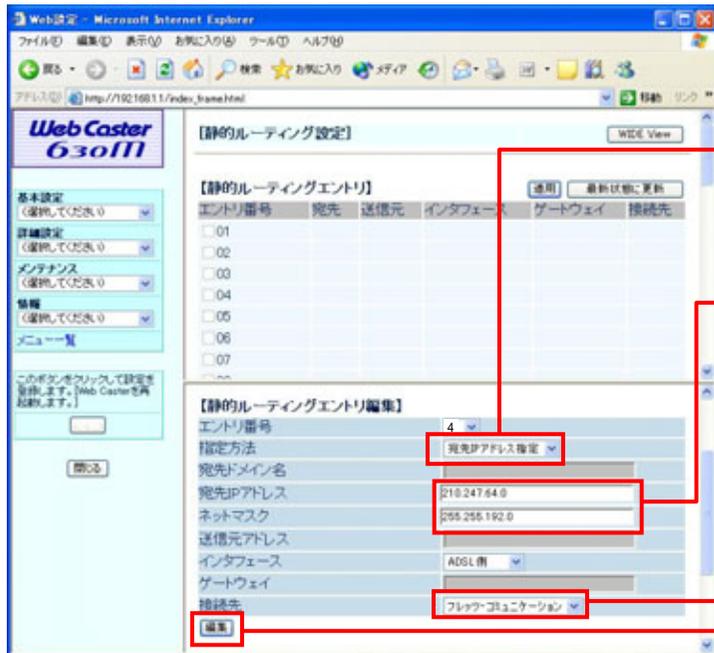
「編集」をクリックします。

## &lt; (5)-7 ルーティング条件を設定する &gt;



「エントリ番号」の▼をクリックして「4」を選択します。

## &lt; (5)-8 ルーティング条件を設定する &gt;



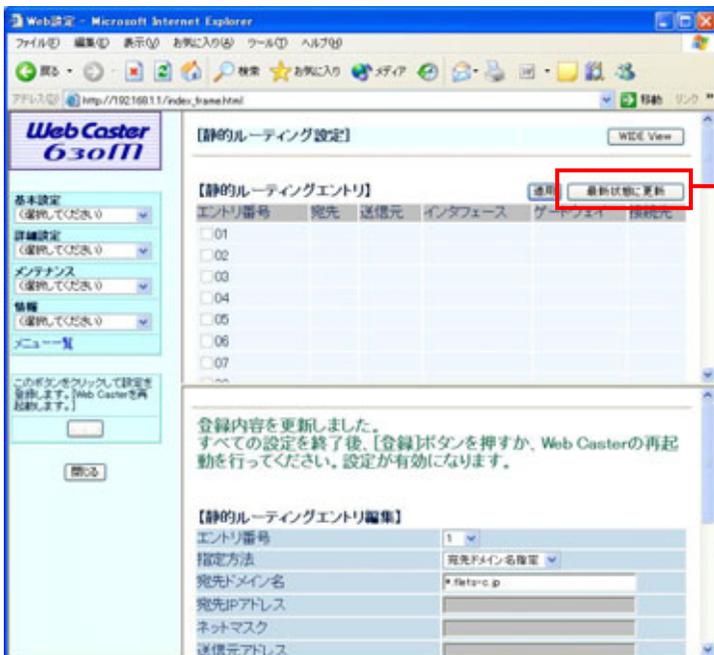
「指定方法」の▼をクリックして「宛先IPアドレス指定」を選択します。

「宛先IPアドレス」に「210.247.64.0」を入力し、「ネットマスク」に「255.255.192.0」を入力します。

「接続先」の▼をクリックして接続設定2へ登録した接続先名(今回の場合は、「フレッツ・コミュニケーション」)を選択します。

「編集」をクリックします。

## &lt; (5)-9 ルーティング条件を設定する &gt;



「最新状態に更新」をクリックします。

## &lt; (5)-6 ルーティング条件を設定する &gt;

静的ルーティング設定

静的ルーティングエントリ

エントリ番号	宛先	送信元	インタフェース	ゲートウェイ	接続先
<input checked="" type="checkbox"/> 01	*fletac.jp	-	ADSL	-	フレッツ・コミュニケーション
<input checked="" type="checkbox"/> 02	219.111.244.0/255.255.240.0	-	ADSL	-	フレッツ・コミュニケーション
<input checked="" type="checkbox"/> 03	210.247.32.0/255.255.224.0	-	ADSL	-	フレッツ・コミュニケーション
<input checked="" type="checkbox"/> 04	210.247.64.0/255.255.192.0	-	ADSL	-	フレッツ・コミュニケーション

静的ルーティングエントリ編集

エントリ番号	1
指定方法	宛先ドメイン名指定
宛先ドメイン名	*fletac.jp
宛先IPアドレス	
ネットマスク	
送信元アドレス	

「エントリ番号」の「01」、「02」、「03」、「04」にチェックをいれます。

「適用」をクリックします。

## &lt; (6)-1 UPnP設定を行う &gt;

静的ルーティング設定

静的ルーティングエントリ

エントリ番号	宛先	送信元	インタフェース	ゲートウェイ	接続先
01	*fletac.jp	-	ADSL	-	フレッツ・コミュニケーション

「詳細設定」の▼をクリックして「高度な設定」を選択します。

## &lt; (6) -2 UPnP設定を行う &gt;



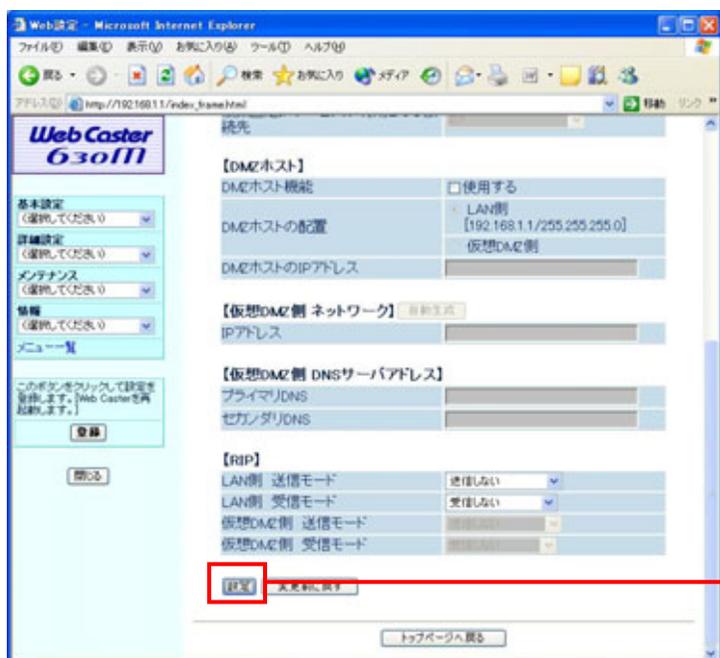
「UPnP機能」の「使用する」のチェックボックスにチェックが入っていることを確認します。

「UPnP機能の優先接続先」の▼をクリックして接続設定2に登録した接続先名(今回の場合は「フレッツ・コミュニケーション」)を選択します。

フレッツ・コミュニケーションとWindows MessengerなどのUPnP機能を利用するアプリケーションは同時にご利用いただけません。

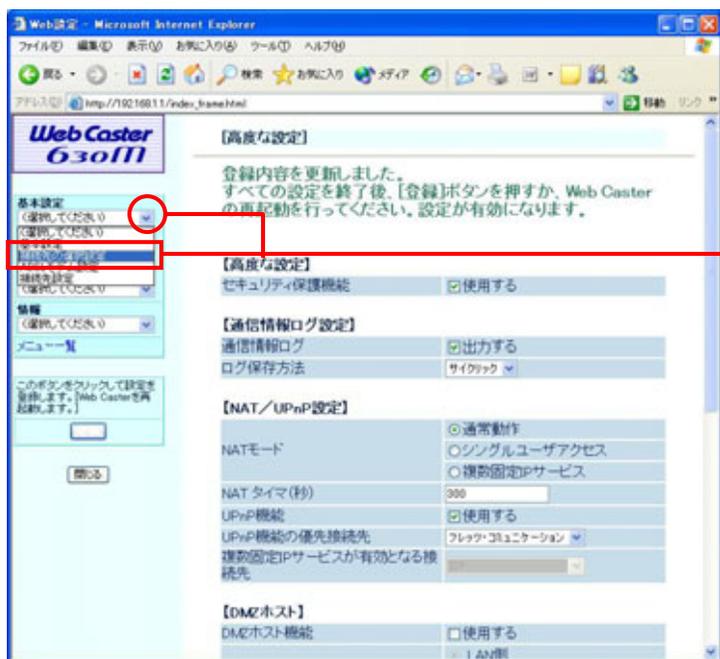
▼を何回か押して、スクロール(ページの隠れている部分を表示)してください。

## &lt; (6) -3 UPnP設定を行う &gt;



「設定」をクリックします。

## &lt; (7) -1 接続先2を接続可能にする &gt;



「基本設定」の▼をクリックして「接続先の選択設定」を選択します。

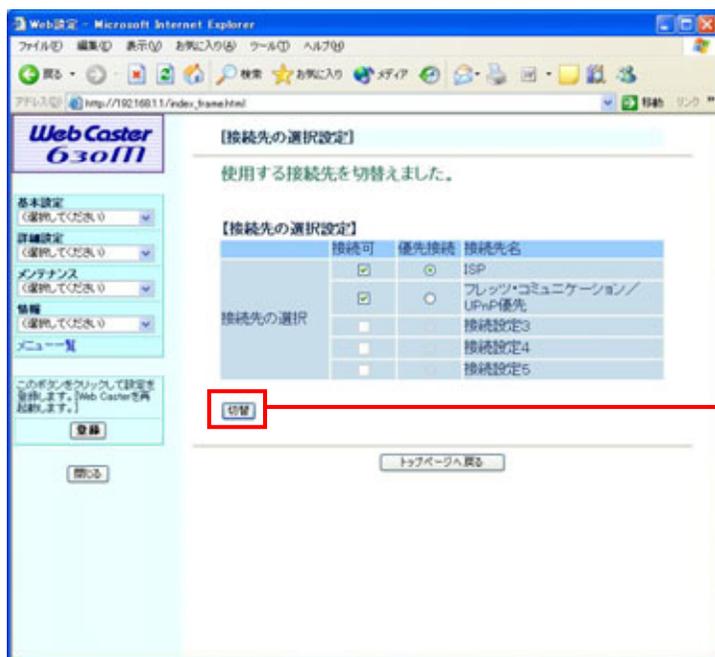
## &lt; (7) -2 接続先2を接続可能にする &gt;



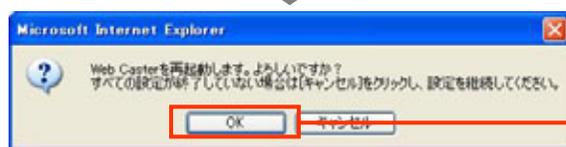
「接続設定2」に登録した接続先名(今回の場合は「フレック・コミュニケーション」)の接続可のチェックボックスにチェックをします。

「切替」をクリックします。

## &lt; (8) -1 設定内容を保存する &gt;



「登録」をクリックします。



再起動を確認する画面が表示されますので「OK」をクリックします。



「OK」をクリックします。

**これで設定は終了です。お客様のパソコンは、フレッツ・コミュニケーションを利用しながら同時にインターネットもできる環境になりました。**

**パソコンから「フレッツ・コミュニケーションツール」を起動してお使いください。フレッツ・コミュニケーションツールの設定方法については、フレッツ・コミュニケーションの取扱説明書をご確認ください。**